

スポチャンで真剣勝負

ところごスポーツフェスタ



ほとんどが初心者のスポーツチャンバラ。気分はサムライ!

所子地区住民のスポーツ大会、「第19回ところごスポーツフェスタ」が7月1日(日)、大山中学校体育館と仁王堂公園で開かれました。種目は、グラウンドゴルフ、スポーツチャンバラ、ソフトバレーボールの3種目で、154人が参加し、熱戦が繰り広げられました。

スポーツチャンバラは、今回からの新種目。柔らかく安全なエアソフト剣で、相手の体のどこを打ち込んでもOKの「簡

単」だけれど「燃える!」スポーツです。年齢により3つの部門に分かれ、トーナメント戦を行いました。

小学校3〜6年生の部(男女混合)で優勝したのは、バドミントン部で鍛えた軽やかな動きを披露した山崎茜さん(大山西小5年)。「昨日弟と練習をしたのがよかった。最初は負けると思っただけで、相手のすきをねらって勝てた。うれしいです」と感想を話していました。

【結果】

種目		優勝	準優勝	3位
グラウンドゴルフ		平木 A	大山口団地	平木 B
スポーツチャンバラ	小学校2年生以下の部	林原輝人	浅田乃旦	藤原智也、山崎 凌
	小学校3〜6年生の部	山崎茜	金田正弘	谷 幸司、谷 直喜
	一般(中学生以上)の部	浅田洋之	岡田篤志	蔵本一美、岡田友幸
ソフトバレーボール		栄	中高一区	ケア・ガールズ、プチ・ヴァレンチ



法橋誠一さん

らん じゅ ほう しょう 藍綬褒章 受章

渡邊慧子さん(坊領)と、法橋誠一さん(御来屋)がこのたび藍綬褒章を受章されました。



渡邊慧子さん

昭和39年から43年間、消防団員として地域住民の安全、安心のために活躍された功績が認められ、受賞されました。

法橋さんは「現役の消防団員として受章でき、うれしく思います。消防団は地域防災の要であり、これからも団員とともに消防団活動に邁進したいです」と、受章の喜びと抱負を話していただきました。

昭和57年から25年間、保護司として更生保護事業に寄与したことが認められ、受賞されました。

渡邊さんは「賞をいただけたのは、今まで支えてくれた良い先輩、友達、家族のおかげです。感謝しています。保護司をしていて、一番うれしいことは保護観察をしていた青少年たちが、更生して社会で自立していく姿を見ること。今までより、いっそう気を引き締めて、誠心誠意やり遂げたいと思います」と、受賞の喜びと抱負を話していただきました。